

| | | | | | | |
|-------|----|----|----|----|------|-------------|
| キーワード | Y2 | 機器 | Z4 | 電力 | S1/5 | 電力系統／再生可能 E |
| | | | | | E29 | 電気機械器具製造業 |

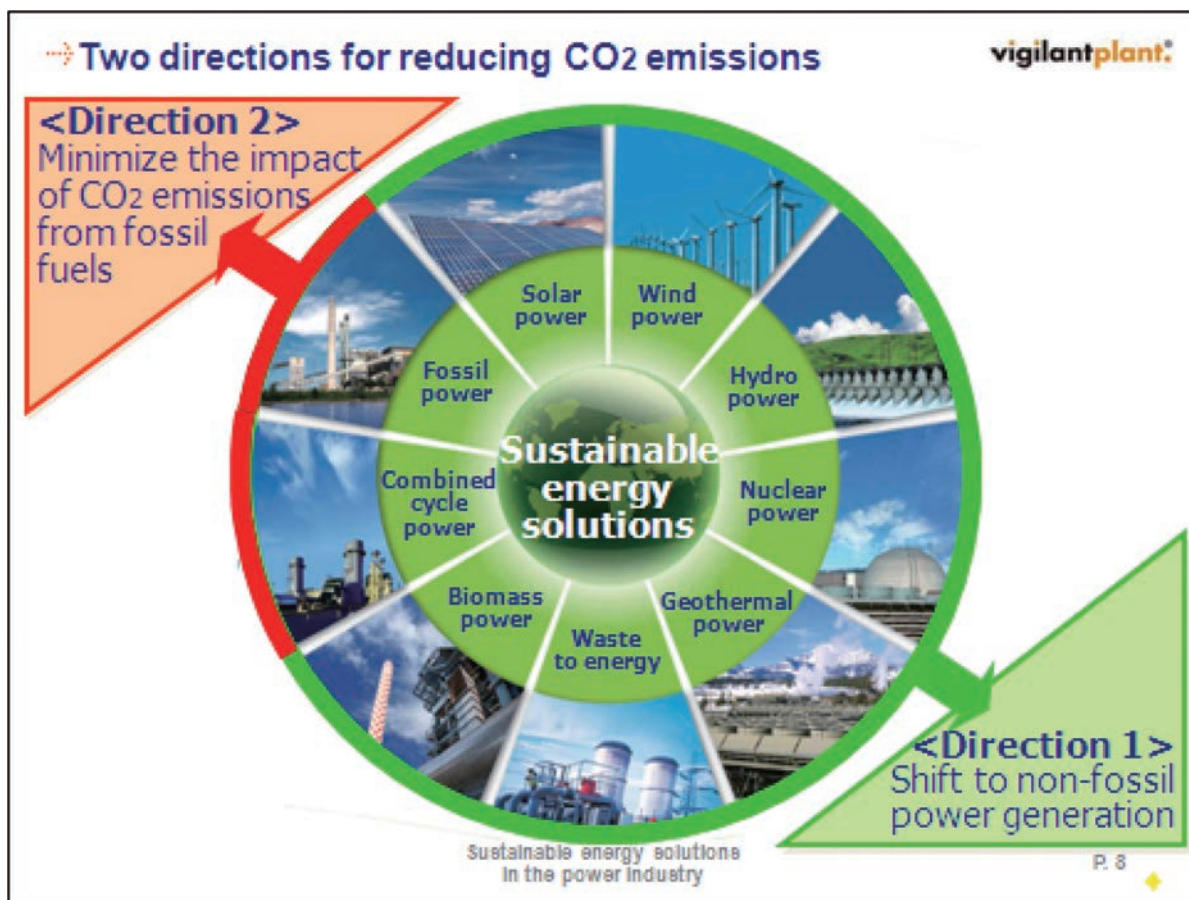
横河電機株式会社

発電プラントでの CO2 削減

特徴

- ◆ あらゆる発電プラントの制御領域において CO2 削減に貢献。
- ◆ 再生可能エネルギーの促進 ▶ 方向性 1
- ◆ 火力発電所の運転効率改善を行い、CO2 排出のより少ない高効率のプラント稼働を実現 ▶ 方向性 2

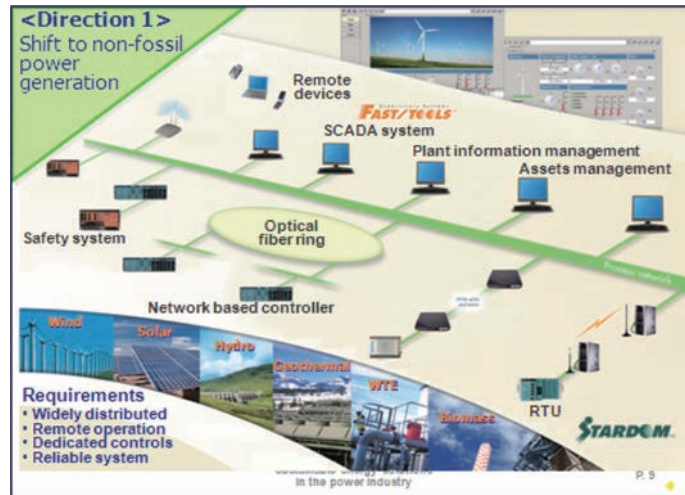
概要 or 原理



上図の通り、CO2 の削減は、再生可能エネルギーへの移行、若しくは、火力発電所における運転の高効率化のいずれかによってしか実現出来ず、しかもそれを地球規模で行う必要があります。横河電機は、その双方向からの CO2 削減に制御の面から貢献します。

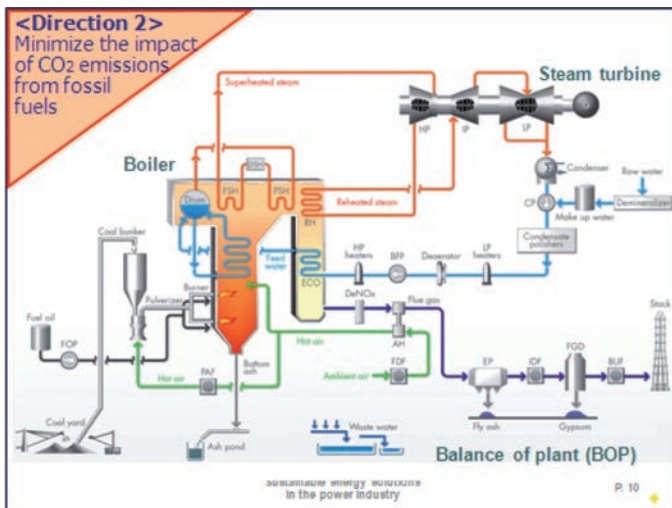
方向性 1▶ 多様化、高度化する再生可能エネルギーの普及を、制御の面から支える。

- 適用されるソリューション
- ・革新的なウェブベース SCADA システム
 - ・マルチセンシング技術



方向性 2▶ CO₂ 排出の多い火力発電所で、計装近代化による運転の高効率化を実現。

- 適用されるソリューション
- ・制御システムによるプラント運転の効率改善
 - ・最新型燃焼ガス分析計による燃焼制御の最適化



省エネ効果の例

出力 30 万キロワットの石炭火力発電所の場合

- ・効率改善 約 0.3 ~ 1 %
- ・排ガス減少量 CO₂ 約 3 ~ 10 千トン / 年
- ・経済的利益 約 0.3 ~ 1.1 百万米ドル / 年

省エネ効果 & 特記事項

- ◆ プラント運転のより鮮明な「可視化」と、より迅速かつ正確な「制御」により、さらなる効率運転を実現し、究極的に、CO₂ 削減に貢献すると共に、ユーザーの利益の最大化にも貢献。
- ◆ プラントにおける神経系統たる制御を新鋭化するだけで、大掛かりなボイラーやタービンの改修をせずとも、相応のプラント効率を実現。
- ◆ 地熱、水力、ソーラー、風力、バイオマス等、プラントの種類に応じた最適の制御技術を提供。

導入実績または予定

お問い合わせ下さい

コンタクト先 横河電機株式会社
 グローバル営業統括 & 業種マーケティング本部 電力・水営業センター
 Tel : 0422-52-5637
 E-mail : GPSC-CONTACTUS@yg.jp.yokogawa.com
 URL : <https://www.yokogawa.com/industries/power/>